



三億年前の石炭紀に地球を戻す？

毎日、最高気温30℃以上の真夏日が続いていますね。

BBCによると、世界の平均気温は七月三日、観測史上最高の17.01℃に。17℃を超えたのは観測を開始した19世紀末以降初めて。正に地球温暖化が急速に進んでいます。その為か、大雨になったり、日照りが続いたり、気候変動が激烈です。

石炭紀に二酸化炭素を

三億六千万年前から七千四百万年続いた「石炭紀」には鱗木等の森林が繁栄。二酸化炭素を吸収。それが積み重なり石炭となった。約二億年前の中生代・ジュラ紀から約六千万年前の白亜紀にかけてプランクトンや藻などの死骸が海底に溜まり、それが地熱やバクテリアなどの作用で石

油となった。

産業革命以来、大量の石炭や石油が掘り出され使われている。地球が何千万年かけて二酸化炭素を吸収し生成した石炭や石油を、

現代の人類は急速に燃やし大気中の二酸化炭素を増やしているのだ。

石炭紀の前に戻す？

石炭、石油の大量消費は、石炭紀やジュラ紀の前に地球を戻そうとしているようなものではないか？

そうなら、今は化石でしか見られない鱗木が生い茂り、森林が広がるでしょう。倒れた木々が積み重なり、

「矢張り歴史は繰り返すんだ」と何億年後に現れた第二のヒトが云ったりして。

あなたはこう思われますか？

日本最古の鉄道トンネル

清水谷戸トンネル
横浜市保土ヶ谷区境木本町、戸塚区品濃町
二〇二三年七月



現存する日本最古の鉄道トンネルが絵の左のトンネル。東海道線が単線で建設されていた一八八七年(明治二〇年)完成。現在も東海道線の上りに使われている。大船から横浜に向かう途中にある。

この建設とほぼ同時に兵庫県西宮にトンネルが掘られ、それが日本最古だったが、複線化に伴い廃止された。

左のトンネルの完成の十年余り後に、東海道線複線化として右のトンネルが作られた。今は東海道線の下りに使われている。

古い方のトンネルは側壁が垂直の逆U字形。壁の厚みで土圧に耐える。技術が進歩した新トンネルは円弧状の壁で土圧に耐える。

横須賀線や貨物線のトンネルはこれよりずっと左を通る。そして、長い。

